

広島中央エコパークの煙突から白い煙が見える現象について

Q1 広島中央エコパークの煙突から白い煙が出ているが大丈夫なの？

A1 広島中央エコパークの煙突の白い煙のように見えるのは、気温が低い冬や湿度が高い日によく見えますが、これは、煙ではなく水蒸気で、広島中央エコパークに持ち込まれるごみに含まれている水分が結露したものです。

広島中央エコパークの煙突からの排出ガスは、国の規制基準値を守って管理しているのでご安心ください。

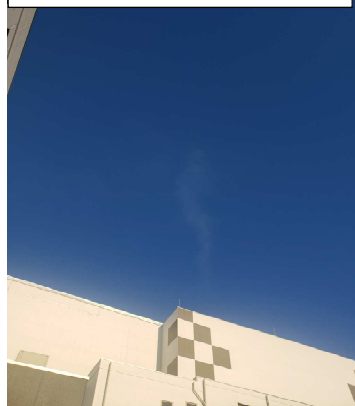
Q2 煙突からの煙が黒く見える時があるのはなぜ？

A2 煙突から出ている白い水蒸気を太陽と反対側（逆光になる位置）から見ると影になり、黒い煙のように見えることがあります。

広島中央エコパークの煙突の状況は、常時カメラにより監視しており、これまで黒い煙等が確認されたことはありません。

煙突からの水蒸気の見え方の一例

2023.9.4 AM6:30 撮影



暖かい日の水蒸気がほとんど見えない状況です。

2023.12.21 15:00 撮影



冬の寒い日の水蒸気が白く見える状況です。

2023.1.27 7:00 撮影



太陽の位置によって水蒸気が黒く見える状況です。